



「お客さまのために」プロフェッショナルの視点で
安全・安心な現場や職場環境づくりをお手伝い

どんな仕事？

福島の子どものための「ミライ」と「ココロ」を護ります

警備事業は、イベント会場や工事現場、施設や工場など、私たちの暮らしのさまざまな場面で必要とされています。当社は「警備業はサービス業」という理念のもと、お客さまの安心を第一に、礼儀正しく笑顔で対応することを心がけています。コンサルティング事業では、企業・団体を対象に組織開発や人材育成の支援、セミナー等の企画運営、講師派遣などのサービスを提供。また行政事業の受託運営などを行い、そのノウハウは社内の社員教育にも活用しています。今後も「未来」に向けて「ライズアップ(飛翔)」する企業を目指していきます。



代表メッセージ

多様な働き方を応援し、社内の活性化を図っていききたい



代表取締役
たかはし だいき
高橋 大樹さん

当社では、働き方や技術革新、ビジネスモデルの変化に対応した社内研修に加え、社外研修への積極的な参加を推進し、全員参加型の企業風土づくりに取り組んでいます。また、障がいの有無や年代を問わない人材の採用、育児休業・有給休暇を取得しやすい環境の整備、女性の管理職登用なども行っており、誰もが活躍できる職場です。

事業内容

- 警備事業、警備に関わるICT事業
1号警備(施設警備)、2号警備(交通誘導警備、イベント警備)、VRコンテンツの提供、アプリを活用した学習支援
- コンサルティング事業
組織開発、人材育成、採用・定着支援、働き方改革、女性活躍推進、行政事業 など



企業DATA



ミライズ株式会社

〒960-2261 福島市町庭坂字遠原3-16
(郡山営業所、山形営業所あり)
TEL:024-563-6935
FAX:024-563-6936
従業員数 35名(男30名・女5名)
休暇日数 年間107~123日



就活豆知識

よく聞かれる「高校時代に力を入れたこと」には、成果だけではなくその過程も答えられるようにしておきましょう。

先輩のメッセージ

警備事業部
現場担当リーダー
えのもと ゆうた
榎本 祐汰さん
(勤続4年目)

誘導どおりに
車両が動くとき
やりがいを感じます



「笑顔がいいですね」と
言われたことが励みです！

警備事業部
さいとう まさゆき
斎藤 雅之さん
(勤続7年目)

国家資格を取得し、仕事もレベルアップできました

仕事を始めたばかりの頃は、交通量が多い道では怖くて走行車を止められませんでした。今は自分の誘導で交通の流れをコントロールできることを面白いと思いますし、車両とのアイコンタクトや、ありがとうと感謝されるのがうれしいです。国家資格でもある交通誘導検定2級を取得し、有資格者として仕事の幅も広がりやりがいを感じます。残業はほとんどなく、私自身も1カ月の育児休業を取得するなど恵まれた職場環境で、とても働きやすいと思います。



1日のスケジュール



仕事と自分のやりたいことを両立でき充実しています

警備員の仕事は、工事車両の出入りなどの際に運転手や行人に声かけをすることが多く、コミュニケーションが大事です。工事の種類や作業内容などは、何回も現場に行くとうるさなくなり、経験の積み重ねによって仕事がどんどん楽しくなりました。福祉の資格取得を目指して通信制の大学に在籍していますが、会社はシフトを調整し応援してくれるので、働くことと自分のやりたいことをバランスよく実現できる職場だと感じています。



1日のスケジュール



※立哨(りっしょう)……一定の場所に立って警備すること。

働きやすい取り組み

ダイバーシティ&インクルージョン経営の推進(個性を生かす)

年功序列の制度を廃止し、一人一人の能力を最大限発揮できる機会を提供しています。髪型・髪色は自由、副業も許可制で可能です。夢をあきらめない組織体制で全社員を応援しています。

充実の研修・支援制度

警備の国家資格を持つ専門知識の豊かな人材による研修で、社員のスキルアップを目指します。また、社内キャリアコンサルタントが、社員の仕事やプライベートの悩みを解決に導くための支援も行います。

警備資格取得支援制度、自社開発コンテンツ等の活用

警備に関する研修や資格試験対策は、自社で開発した学習アプリとVRコンテンツを活用しながら行います。警備の未経験者でも、知識と技術を楽しみ習得し、安心して働くことができます。



社内研修の様子。VRを活用した「工事現場での危険予知を体験する」トレーニング。



企業課題に合わせたオーダーメイドカリキュラムでセミナーを提供しています。

警備業務検定に向けて開発された学科アプリ。いつでもどこでも学習できます。



子育て世代インタビュー

休暇を取得しやすく、仕事と家庭の両立がスムーズです

5人の子どもを育てながら働いています。学校への送迎などで出勤が遅れる時は他で時間を調整して遅刻扱いを免除してもらえたり、1時間単位で取れる有休は授業参観や三者面談、親の介護に利用できたりと、仕事と家庭の両立をサポートしてもらっています。警備は男性のイメージがありましたが、現場に立つ女性を応援する体制も整っています。男性の育休もこれまで以上に積極的に取得できるよう、促進していきたいです。

総務部
主任
さいとう かおる
佐藤 薫さん
(勤続3年目)

